

作物統計調査 令和5年産水稻の作付面積及び収穫量 （鳥取県）

【調査結果の概要】

1 作付面積

令和5年産水稻の作付面積から、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた作付面積（子実用）は1万1,900ha（前年産に比べ200ha減少）となった。

また、水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は1万1,700ha（前年産に比べ300ha減少）となった。

2 作柄概況

田植期以降、5月下旬から7月中旬にかけて断続的な日照不足の影響で、初期分けつ等が抑制されたことから穂数は「少ない」となり、その補償作用により、1穂当たりもみ数は「やや多い」となったものの、全もみ数が「少ない」となった。その後、7月下旬から8月下旬にかけて台風第7号の影響等があったものの、総じて高温、多照で推移したことから、登熟は「やや良」となった。

作柄としては、穂数が少なかったことが大きく影響し、10a当たり収量は481kg（前年産に比べ33kg減少）、作柄表示地帯別では、東部で478kg（前年産に比べ39kg減少）、西部で483kg（同29kg減少）となった。

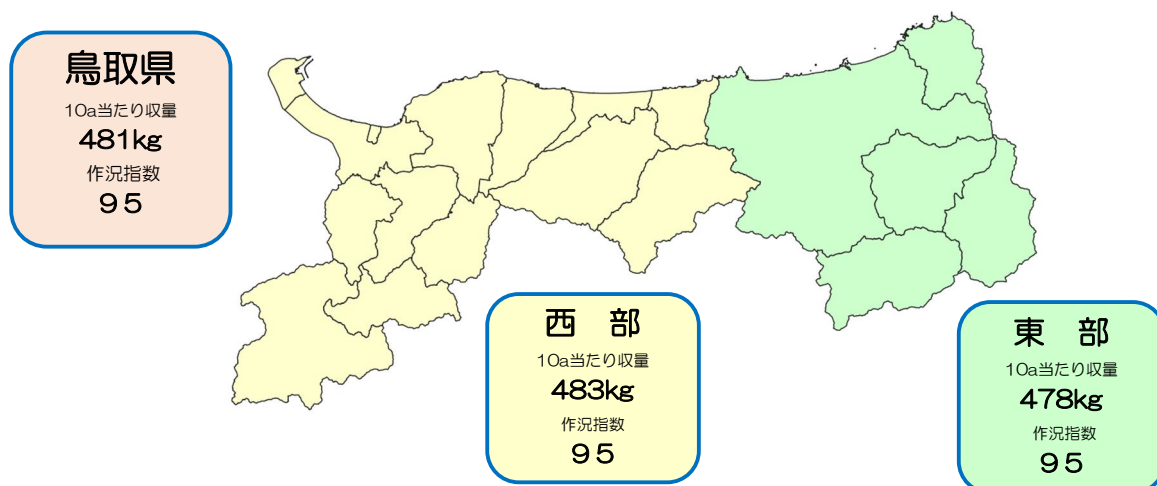
また、農家等が使用しているふるい目幅（1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した作況指数は95の「やや不良」、作柄表示地帯別では、東部、西部ともに95の「やや不良」となった。

3 収穫量

収穫量（子実用）は、5万7,200t（前年産に比べ5,000t減少）となった。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、5万6,300t（前年産に比べ5,400t減少）となった。

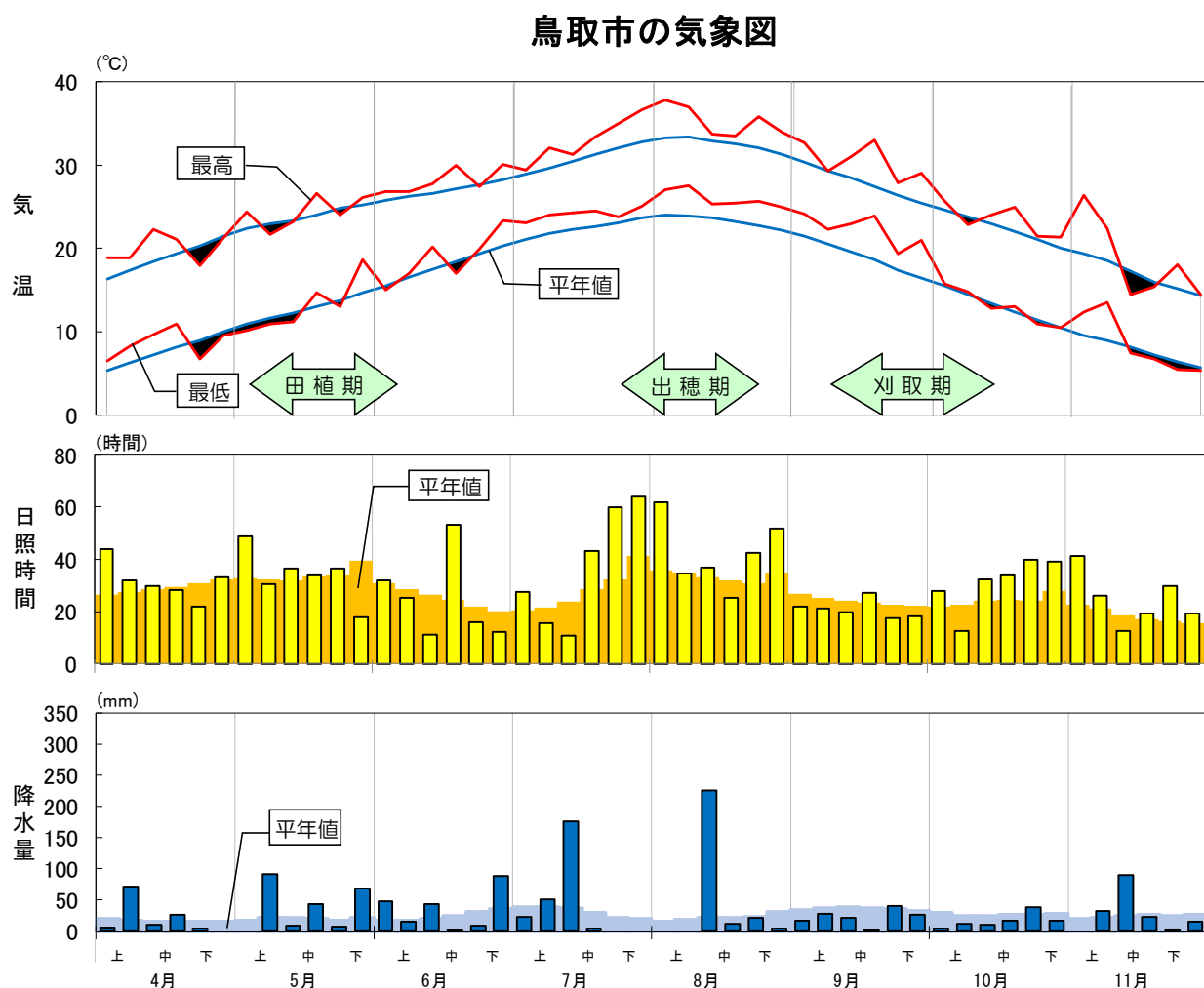
図 作柄表示地帯別 10a 当たり収量及び作況指数



◎累年統計表

区 分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	kg	t	ha	t	
鳥取県 平成25年産	14,100	519	73,200	13,800	71,600	101
26	13,600	498	67,700	13,000	64,700	97
27	12,900	512	66,000	12,400	63,500	99
28	12,700	522	66,300	12,500	65,300	102
29	12,600	520	65,500	12,400	64,500	101
30	12,800	498	63,700	12,700	63,200	97
令和元	12,700	514	65,300	12,600	64,800	100
2	12,900	512	66,000	12,800	65,500	100
3	12,600	505	63,600	12,400	62,600	98
4	12,100	514	62,200	12,000	61,700	100
5	11,900	481	57,200	11,700	56,300	95

◎半旬別気象図



資料：気象庁『アメダスデータ』

本資料は、「作物統計調査 令和5年産水稻の作付面積及び収穫量（中国地域・四国地域）」の補足資料です。

お問合せ先

中国四国農政局 鳥取県拠点 統計チーム

電 話：0857-22-3201